

佐世保中央病院外来診療担当表 2



HAKUCHO JIKAI

**【予約専用番号】**すべての診療科において時間帯予約をとっております。  
受診希望の方は、事前にご連絡いただき予約をお取りください。

卷之三

• • • • •

(=ΕΕΕΑΙΓ=Γ) 000 000 / 000

名前：《紹介状のある方》

（地域医療連携センター）

・救急部は24時間体制です。

：医師の出張等により休診する場合がございま

土曜日は、休日診療体制とさせていただいております。

# 佐世保中央病院 広報誌

# はばたき

2015 秋号

第39号[通巻第150号]  
平成27年11月発行[季刊]

編集・発行／佐世保中央病院 佐世保市大和町15番地(広報委員会)  
TEL 0956-33-7151 FAX 0956-33-8557 E-mail sch@hakujujikai.or.jp  
社会医療法人財団 白十字会ホームページ <http://www.hakujujikai.or.jp>

人間ドック専用ラウンジの運用を開始しました。

本年4月より、人間ドックのサービスの一貫として、人間ドック利用者専用のラウンジを開設し、運用を開始いたしました。

これまで、同じ施設内の共有フロアをご利用いただいていましたが、今回より、専用スペースでゆったりと寛いでいただけます。



昼食は、株式会社庄屋フードシステムの白菜と提携し、健康を意識した、季節を感じるようなメニュー構成で提供させていただいております。



お食事は  
和食か洋食を  
ご用意して  
おります。



これからも、利用者の皆様へ、満足と安心を提供できるサービスを目指して、取り組んでいく所存です。

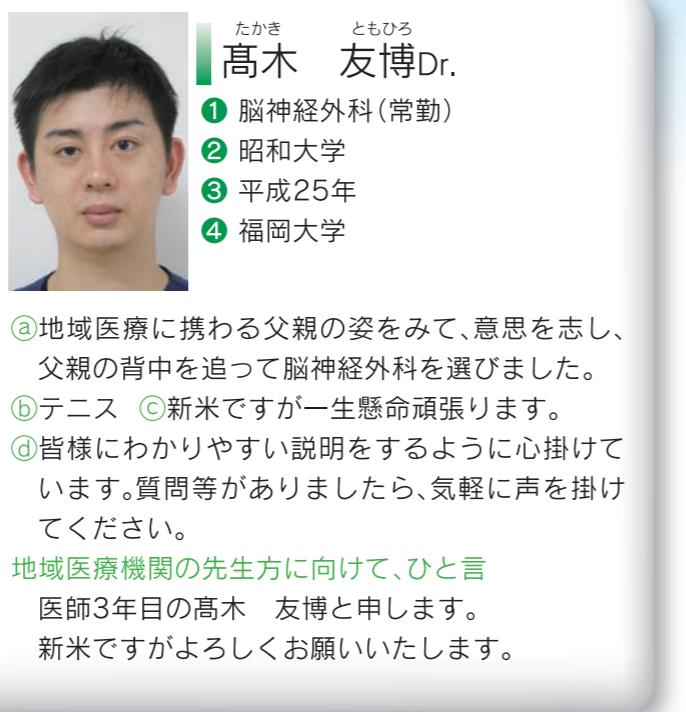
今後とも、引き続きご愛顧いただきますよう、宜しくお願ひ申し上げます。





## 新任Dr.の紹介

- ①診療科
  - ②出身大学
  - ③卒業年
  - ④出身医局  
  - ⓐ医師を志したきっかけを教えて下さい。  
また、この科を選んだのはなぜですか？
  - ⓑ趣味、または特技を教えて下さい。
  - ⓒ自己PRをお願いします。
  - ⓓ最後に患者様へ何か一言お願い致します。



# 医療情報プラザ(図書室)が 本館5階へ移転しました!

当院の医療情報プラザが平成27年6月15日、東館3階から本館5階へ移転しました。移転中は大変ご迷惑をおかけしました。新しいプラザは、本館のエレベーターを5階で降りていただき、左手にございます。大きな窓から景色が見渡せ、明るい室内で今まで以上に過ごしやすい環境になりました。新しくなった医療情報プラザへぜひお越しください！

\*医療情報プラザとは、病気の知識を得る事を目的とした患者さん用の図書室です。

医学書や一般図書、新聞やパソコン、DVD等があります。

待ち時間等にお気軽にご利用ください。



# 最新!! 医療機器

# 下肢静脈瘤血管内レーザー治療装置 ELVeS 1470

従来、下肢静脈瘤に対する根治術として静脈を抜去するストリッピング手術が標準治療として行われてきましたが、2011年に血管内レーザー焼灼術が保険認可され、急速に普及しつつあります。現在、日本全国約500施設で血管内焼灼術が行われており、長崎県は7施設で行われています。

当院は2013年に長崎県北医療圏で初めて血管内レーザー焼灼術を導入し、約300人の患者様に対して治療を行いました。治療装置(ELVeS 980)に採用されたレーザー波長(980nm)の特性により、本治療を受けた患者さんの2~3割に焼灼範囲の術後疼痛と皮下出血がありました。



今回導入したELVeS 1470ではレーザー波長(1470nm)、血管内に挿入するファイバーの形状が変更・改良されました。旧型よりも選択的に血管壁を焼灼することが可能となり、術後疼痛と皮下出血が劇的に減少するといわれています。当院では新型装置で約30人の患者さんへ治療を行ったところですが、たしかに術後疼痛と皮下出血は軽減し、旧型との違いを実感することが出来ています。

レーザー以外にはラジオ波を用いた治療装置もありますが、我々はこれまで培った治療経験を活かすことができる新型のレーザー治療装置によって、患者さんへより負担の少ない治療を行うことができます。

# 佐世保中央病院 歯科衛生士の取り組み ～食べられる口をつくるプロジェクト～



## 皆様は口腔ケアという言葉をご存じですか？

近年新聞やテレビ等のメディアでも目にすることが増えており、お口の健康や口腔ケアについて世間の関心が広まっています。

口腔は食物を摂取するという動きはもちろんですが、発声や呼吸、また体内に侵入するウイルスや細菌の侵入を防ぐ粘膜免疫システムもあります。食べる、話す、咀嚼(そしゃく)し飲む込むといった人間の基本を作るのは口と言っても過言ではありません。



口腔ケアとは歯面や口腔内粘膜、舌等を清掃し口腔内を清潔にする器質的口腔ケアと口腔内のストレッチや嚥下訓練などの口腔機能の維持・回復を目的とした機能的口腔ケアのことをさします。



口腔内には約300～700種もの常在菌があり、私達と口腔内細菌は共生関係にあります。しかし加齢や体力、抵抗力の低下などにより生体と口腔内常在菌との共生バランスが崩れてしまい口腔内細菌が私達の体に悪影響を及ぼしてしまう事もあります。

口腔内細菌が関係していると言われる病気には誤嚥性肺炎、糖尿病動脈硬化、心筋梗塞、骨粗鬆症などさまざま、口腔ケアを行い口腔内を清潔にし口腔機能を維持・回復することで病気のリスクを軽減させ健康を増進させる事にも繋がります。

口腔内環境を整え、健康を維持していく為には、セルフケアに加え定期的に歯科受診する等の専門的な管理がとても大切です。

**そこで、佐世保中央病院では** 平成26年5月より歯科衛生士2名が専門的に患者さんの口腔内を診察・管理し今まで見過ごされていた口腔内トラブルに対し適切に対応しています。専門的口腔ケアを行うことで患者さんの口腔内環境を整え、歯科受診が必要な場合は病院と歯科医院との連携を図りスムーズに治療を進めています。

また全身麻酔で手術を受ける患者さんの手術前後の口腔内診察と口腔ケアや実地指導をおこなっています。手術前後に口腔ケアを徹底することで副作用のリスクや合併症を減らし、入院日数の短縮や医療費抑制の効果も大きいと言われています。逆に言えば口腔内環境が整っていないから、きちんと清掃できていなければ手術のリスクを高める事にも繋がってしまいます。

自分の口で美味しく食事をし、楽しく話すことは生きる喜びであり、活力となります。口腔内環境を整えることは病気に関係するだけではなく生活の質をも向上させるのです。

食べる機能を回復させ正常に保つことで栄養状態が良くなり運動機能や認知機能が上がったという報告も多くお口の健康は体の健康を保つ上でとても重要な鍵となっています。

ご自身や大切な家族の為にも口腔ケアをおこない、歯科医師や歯科衛生士に定期的に口腔内を診察してもらい管理することで、お口の健康を守って行きましょう！

## 職種別資格紹介

### 日本糖尿病療養指導士(CDE-J) 認定資格取得者(5名)

糖尿病患者さんの生活を理解し、適切な自己管理が行えるよう援助するため、糖尿病治療および療養に関する知識を有する医療スタッフの資格です。管理栄養士の場合は2年以上の実務を有し、かつ所定の研修を受けた後、日本糖尿病療養指導士認定機構が行う試験に合格して取得する事ができます。

また平成24年度より、糖尿病から腎透析になることを予防するための「糖尿病透析予防指導」という診療が開始されました。この診療に携わるにもこの資格が必要となっています。

現在糖尿病センターにおいて医師を中心に、CDE-Jの管理栄養士・看護師で協働し療養支援を行っています。

### NST専門療法士 認定資格取得者(1名)

管理栄養士として5年以上医療や福祉施設に勤務、栄養サポートに関する業務に従事した経験を有し、所定の臨床栄養セミナーおよび実施研修を受けて日本経腸静脈栄養学会が行う試験に合格することで取得できます。試験内容は、管理栄養士の国家試験内容よりさらに詳しく病態や栄養法等について問われています。

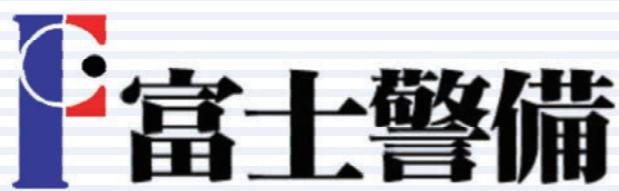
栄養治療は広範囲に及びますので、多職種で協力しながら栄養サポートを行うためにも、幅広い知識の習得が必要になっています。

#### その他の各種認定資格

- ・病態栄養認定管理栄養士 1名
- ・摂食・嚥下コーディネーター 3名
- ・食生活アドバイザー 1名
- ・NST専任・専従資格者 4名



## 業者紹介



佐世保中央病院様の施設警備業務を担当しております、富士警備保障株式会社です。

来院される全ての方にご安心いただける安全な環境作りを目指し、日々の業務に努めております。

当社が佐世保中央病院の警備に携わり早いもので3年の月日が経ちました。

当社の警備業務としては、夜間の不審者侵入等を未然に防ぐ出入管理業務、施設関係者様への電話取次ぎ業務、事故・事案等を未然に防ぐ巡回警備業務、保安警備業務等を行っております。

これからも、皆様と共に成長し、これまで以上に安心と安全を提供できるような体制を作りたいと思います。



佐世保中央病院外来診療担当表 1												平成27年 7月			
科名	役職	氏名	月曜	火		水		木		金		火曜	水曜	木曜	金曜
				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後				
呼吸器	診療部長	佐々木佳文	○	□	○	○	○	○	○	□	△	○	○	○	△
	副部長	小林翼	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△
	非常勤	大財茂	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△
内分泌	〃	黒瀬薰	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	骨代謝	藤山薰	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
内	腎臓内科	森長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	和歌剛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
神経内科	医師研究員	中村龍文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	植木誠	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
リウマチ膠原病センター	センター長	寺田薫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	後弘俊	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	辻一瀬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	岩本直樹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	梅田雅子	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	松本一成	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	森英美	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医員	岩本哲朗	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	副部長	重野里代子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	医事課長	富永雅也	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副センター長	木下昇	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	診療部長	小田英俊	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	医長	松崎寿	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	医長	中尾泰広	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副部長	時村伸一	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	健管部長	岩津申一	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	非常勤	中尾治彦	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副部長	竹島義史	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副部長	磯本一	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副部長	草場里子	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	副部長	橋爪聰	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
人工透析センター	医長	森篤史	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	非常勤	和林和歌	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

□は新患のみ、○は既往歴、△は再診のみ